

令和5年1月23日
土木部都市局下水道課
直通：029-301-4684

県内の下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度
及び放射線量率の測定結果について

令和4年10月から12月にかけて下記のとおり測定を行いましたところ、この期間中に発生している脱水汚泥等の放射能濃度及び下水処理場の放射線量率は前回と同程度の数値であり、大きな変動はありませんでした。

のことから、現在発生している脱水汚泥等については、全ての処理場で処分できております。

記

	県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度	県下水処理場における放射線量率	公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度
対象処理場	県下水処理場8処理場	県下水処理場8処理場	7市町1団体10処理場
測定日	令和4年10月4日(火) から12月21日(水)	令和4年10月4日(火) から12月23日(金)	令和4年12月5日(月) から12月8日(木)
測定機関	茨城県流域下水道事務所	各処理場	茨城県流域下水道事務所
測定機器	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl) 検出器	NaI シンチレーションサーベイメータ (アロカ社製)	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl) 検出器
測定高さ		地上1m	
結果	別添 表1のとおり	別添 表2のとおり	別添 表3のとおり

表1 県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度

(単位 : Bq/kg)

処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値 153~155回目
		158回目 (12/13~21)	157回目 (11/8~9)	156回目 (10/4~6)	
		放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	
深芝処理場	脱水汚泥				不検出
	焼却灰	不検出	不検出	不検出	不検出~63
那珂久慈浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	75	71	71	75~87
霞ヶ浦浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	37	48	92	36~150
利根浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	110	33	96	47~79
潮来浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
きぬアクアステーション	脱水汚泥	不検出			不検出
さしまアクアステーション	脱水汚泥	不検出			不検出
小貝川東部浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出

・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約8日)、県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定
 ・放射性セシウム: Cs-134、Cs-137 の合計
 ・括弧内は試料採取日
 ・脱水汚泥は、過去3ヶ月以上不検出の場合は3ヶ月に1回測定
 ・指定廃棄物となる脱水汚泥等の放射能濃度は8,000Bq/kg超

表2 県下水処理場における放射線量率

(単位 : $\mu\text{Sv}/\text{h}$)

処理場名	測定日 注1)	バック グラウ ンド注2)	敷地 境界 (風下)	事務室 (室内)	脱水機 管理室 (室内)	焼却炉 管理室 (室内)	焼却炉 注3)	<参考>		
								直近の市町等線量率注5)	測定箇所	線量率
深芝処理場	前回 ^{注4)}	0.04	0.04	0.05	0.06	0.05	0.05	常陸那珂局 (ひたちなか市)	神栖市役所	0.047
	12/7	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05			
那珂久慈浄化センター	前回 ^{注4)}	0.10	0.08	0.09	0.10	0.09	0.08	常陸那珂局 (ひたちなか市)	0.076	
	10/4	0.08	0.06	0.07	0.08	0.09	0.07			
	11/8	0.09	0.08	0.09	0.09	0.08	0.07			
	12/6	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	0.06			
霞ヶ浦浄化センター	前回 ^{注4)}	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.07	土浦市 大岩田配水場	0.062	
	10/13	0.08	0.10	0.08	0.08	0.09	0.07			
	11/10	0.08	0.10	0.08	0.08	0.09	0.06			
	12/1	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08			
利根浄化センター	前回 ^{注4)}	0.12	0.09	0.09	0.09	0.09	0.04	利根町役場	0.049	
	12/23	0.11	0.08	0.09	0.09	0.09	0.05			
潮来浄化センター	前回 ^{注4)}	0.07	0.08	0.09	0.05			潮来市 ^{注6)} かすみ保健 福祉センター	0.036	
	12/8	0.08	0.08	0.09	0.07					
きぬアクアステーション	前回 ^{注4)}	0.06	0.07	0.07	0.07			下妻市役所	0.063	
	12/6	0.07	0.07	0.08	0.08					
さしまアクアステーション	前回 ^{注4)}	0.06	0.05	0.05	0.07			境町役場 ^{注7)}	0.043	
	12/6	0.06	0.07	0.06	0.09					
小貝東部浄化センター	前回 ^{注4)}	0.06	0.06	0.07	0.11			筑西市立 生涯学習 センター	0.050	
	12/6	0.07	0.07	0.07	0.12					

注1) 指定廃棄物を保管している那珂久慈浄化センター及び霞ヶ浦浄化センターは月1回、それ以外の処理場は、3ヶ月に1回測定

注2) 汚泥処理施設から十分離れた地点

注3) 焼却施設から風下1mの地点

注4) 前回公表値は、令和4年7月から9月の測定結果の平均

注5) 直近の市町等線量率は、各処理場所在市町のモニタリングポスト（市町内に複数のモニタリングポストがある場合には、最も近いもの）の測定データとした（測定日時：1月16日（月）9:00 原子力規制委員会ホームページ放射線モニタリング情報より）

注6) 潮来市かすみ保健福祉センターの線量率は、調整中でデータ欠損のため、調整前の1月14日（土）16:40の値を掲載

注7) 境町役場の線量率は、調整中でデータ欠損のため、調整前の1月13日（金）14:10の値を掲載

表3 公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度

(単位 : Bq/kg)

市町村名	処理場名	試料名	今回公表値	前回公表値
			111回目 (12/5~8)	110回目 (9/5~8)
水戸市	水戸市浄化センター	脱水汚泥	放射性セシウム	放射性セシウム
	内原浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
日立市	池の川処理場	脱水汚泥	不検出	不検出
北茨城市	浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
笠間市	浄化センターともべ	脱水汚泥	不検出	不検出
	浄化センターいわま	脱水汚泥	不検出	不検出
ひたちなか市	下水浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
茨城町	茨城町浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
城里町	かつら水処理センター	脱水汚泥	不検出	不検出
日立・高萩広域下水道組合	伊師浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
<ul style="list-style-type: none"> ・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約8日)、県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定 ・放射性セシウム: Cs-134、Cs-137 の合計 ・括弧内は試料採取日 ・原則として3ヶ月に1回測定 ・指定廃棄物となる脱水汚泥の放射能濃度は8,000Bq/kg超 				